

全ト協では、ドライバーの健康増進を促すため、事業者および、ドライバーに対して実効性のある対策に取り組む。

(1) セミナー開催、リーフレット、ホームページ等を活用した健康意識の向上を図る

事業者

- 「健康管理セミナー」及び、「過労死等防止対策セミナー」を開催し、事業者の健康管理対策推進を促す
- 血圧計・S A Sスクリーニング検査助成の実施
- 他社の好事例を紹介（冊子「健康職場づくり」事業者訪問）
- 「運輸ヘルスケアナビシステム」等を活用し、健康状態の悪いハイリスクドライバーのフォローアップの方法を周知
- 労災二次健康診断や、地域産業保健センターの活用方法を周知
- ◆ 「健康経営優良法人」や「働きやすい職場認証制度」取得支援
- ◆ 「禁煙プログラム」支援

【課題】

- セミナーを受講しない事業者や、健康管理対策に取り組めていない事業者へのアプローチ
- 事業者及び管理者がドライバーへ生活習慣の改善などを促せているか検証し、現在の取組を深掘り

ドライバー

- ◆ 全ト協HP【ドライバーの皆様へ】に、「食事」・「睡眠」・「運動」・「禁煙」・「メンタルヘルス」などに関する有益な情報・コンテンツを掲載する。
- ◆ 手帳サイズのドライバー向け啓発資料の作成・配布

【課題】

- ドライバーにスマホを活用したツールは適性か
- スマホ活用の際は、短時間で効果的なコンテンツ
- テーマは優先順位を付ける
食事 → 運動 → 禁煙 ……

(2) 厚生労働省、健康保険組合連合会、全国健康保険協会（協会けんぽ）との連携

厚生労働省

働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」の活用を周知

トラック運送事業者が加入する【保険者】

【健康保険組合連合会】

【全国健康保険協会（協会けんぽ）】

- ✓ メタボリックシンドロームについて、データに基づくリーフレットを作成し、特定保健指導を利用を促す
- ✓ 地方ト協に協力いただきモデル事業（セミナー開催、広報周知等）を実施、その後各地域に展開

全ト協

機関紙「広報とらっく」や「ホームページ」で周知協力